

後発品置換え率算定用DB

■ 概要

- ・ 厚生労働省から発表された「薬価基準収載品目リスト及び後発医薬品に関する情報」に関するデータベースです。
- ・ 「診療報酬において加算等の算定対象となる後発医薬品」の判別や、「後発医薬品の数量シェア（置換え率）」の算出にご利用いただくことが可能です。

■ 特徴・機能

- ・ 「薬価基準収載品目リスト及び後発医薬品に関する情報」をもとに、対象医薬品を分類しています。
- ・ 「一般名」で薬価基準に収載された統一名収載品についても個別医薬品コード（YJコード）で管理しています。

■ 目的・利用場面

- ・ 電子カルテや調剤薬局システムにおいて、後発医薬品の数量シェアの計算にご利用いただけます。

後発医薬品の数量シェア（置換え率）＝〔後発医薬品の数量〕／（〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕＋〔後発医薬品の数量〕）

■データ例

後発品置換え率算定用のデータ

『クレナフィン爪外用液10%』のデータ（概略）

YJコード	連番	先発後発コード	適用開始日※1	備考※2
6290702Q1029	1	1 (先発医薬品)		
6290702Q1029	2	2 (後発医薬品がある先発医薬品)	20251001	R7.10.1から「2」に変更

『エフィナコナゾール爪外用液10%「科研」』のデータ（概略）

YJコード	連番	先発後発コード	適用開始日※1	備考※2
6290702Q1037	1	3 (後発医薬品)		

※1：厚生労働省のリストの項目「備考」に日付が記載されている場合、その日付を設定しています。

※2：厚生労働省のリストの項目「備考」に記載がある場合、その内容を設定しています。